



人口・世帯	(10月1日現在)
人口	196,011人 (前月比-29人)
世帯	63,678世帯 (前月比+43世帯)



総合計画審議会の設置も 市民参加の計画づくり

市では現在、小田原のまちづくりを進めるための総合計画「小田原21世紀プラン」後期基本計画の策定作業を進めています。市民のみなさんの声を計画に反映するために、市内六地域八会場で開催した市民集会には、約五百五十人の方々に参加していただきました。

集会では、メインテーマ「うらおいと活力あふれる「城下町・おだわら」の創造」と、城下町の「やすらぎ」「うるおい」「にぎわい」「ふれあい」の四つの主要テーマを骨格とした行政案が説明されました。また、市内六つの地域の特性を生かした初めての地域別計画案も示されました。参加者からは、「地震対策を積極的に」「高齢化社会に合わせた施策の推進を」「小田原駅周辺再開発の早期実現を」「市民のアイデアを施策の中に」など、市政全般にわたって活発な意見が出され、これからのまちづくりへの期待に会場は熱い雰囲気になりました。また、「市民と市長との懇談会」や郵送による提案などを通じても多くの意見が寄せられています。市では、こうしたみなさんからの意見をもとにして、引き続き計画づくりを進めていきます。また、先月二十六日には、市長の諮問機関として総合計画審議会を設置しましたが、来年二月に仮答申を、五月には本答申をいただく予定です。なお、来年の二月には、計画最終案をお知らせする市民全体集会（仮称）市民の集いを開催する予定です。

テレフォンガイドに新サービス

防災無線が聞けます

☎33 1 2 6 6 サービスコード102

十一月から、市の防災行政無線で放送を行うときには、同じ内容を「おだわら・くらしのテレフォンガイド」でもサービスします。地形や天候の影響で放送を聞き取れない。そんなときは、テレフォンガイドでお確かめください。放送の直後から、ご家庭の電話でご利用いただけます。

◆ご利用方法
①テレフォンガイド☎33 1 2 6 6に電話をかけてください。

サービスコード表

を直しましょう

※点線から切り取って、お手持ちのサービスコード表にはってください。

- 緊急のお知らせ
- 100 事故や災害などの緊急情報
- 101 催しの日程変更などのお知らせ
- 102 防災無線を聞き取れなかったら
- 休日・夜間の急患診療
- 110 休日・夜間急患診療所

- ②機械が応答して、ご利用の案内をします。
- ③案内が終わりましたら、「ピッ」という音の後に、サービスコード「102」を一けたずつゆつくりとダイヤルしてください。
- ◆ご利用に際して
- ◎テレフォンガイドが話しているときは、数分待つてからお掛け直してください。
- ◎電話機の種類や電話回線の状態によって、うまく接続できないことがあります。広報課にご相談ください。
- ◎テレフォンガイドの利用案内（サービスコード表）をお持ちでない方は、市役所、又は最寄りの支所・連絡所にご請求ください。
- ◆問い合わせ 広報課高度情報係 ☎33 1 2 6 4

特集 災害に強いまちづくり 新消防署の建設に着手 4-5面



日時 11月15日(日)午前9時～午後3時
会場 小田原青果市場 (下府中小学校隣)
主催 小田原青果まつり

開設20周年記念 小田原青果まつり

抽選券

切り離して当日お持ちください

◆主な行事
開設20周年記念青果物抽選会／青果物の展示・即売／子ども広場(ミニSLほか)／各種模擬店／消費者参加のせり売り／カラオケ大会／おいしく楽しく健康コーナー／学童プラスチックバンド演奏／郷土芸能(北條太鼓ほか)／ゴミ問題展示コーナー
◆問い合わせ 青果市場管理事務所 ☎48 1 5 5 1



◆講演 「みんなの地球」
横浜国立大学工学部教授 工学博士 浦野紘平さん
「泣いて笑って漫才人生」漫才師 内海好江さん
◆入場料 無料
◆申込み・問い合わせ 電話かかがで生活環境課(☎33 1 4 7 3)へ

地球環境問題は、いまや人類最大のテーマとなつてい

おだわら 環境セミナー

アースイヤーががわ もっと地球をいたわって

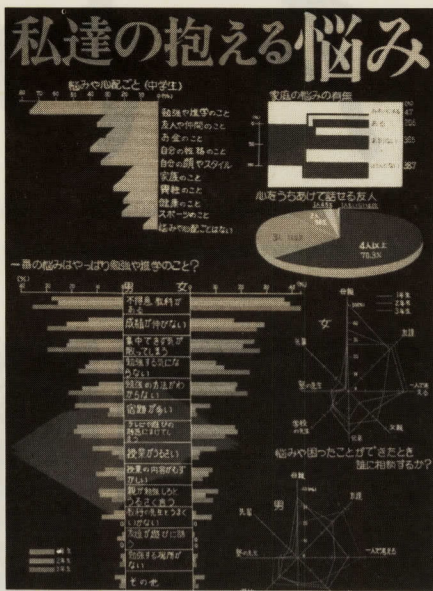
◆日時 12月1日(火)午後0時50分～4時15分
◆会場 小田原市中央公民館
◆主催 小田原市、酒匂川水系保全協議会
◆後援 神奈川県
◆講演 「みんなの地球」
横浜国立大学工学部教授 工学博士 浦野紘平さん
「泣いて笑って漫才人生」漫才師 内海好江さん
◆入場料 無料
◆申込み・問い合わせ 電話かかがで生活環境課(☎33 1 4 7 3)へ

地球という宇宙のオアシスに暮らす私たちが、今、何をすべきか、身近な問題としてとらえ、地球にやさしい環境とまちづくりについて、市民のみなさんとともに考えてみたいと思います。ぜひご参加ください。

入賞者・優良校決まる 統計グラフコンクール

第三十四回小田原市統計グラフコンクールの入賞者が決まりました。統計思想の普及と統計の表現技術の向上を図ろうと、小中学生を対象に毎年行っているもので、今年は七百五十点の

作品が寄せられました。各賞受賞者は次の通りです。また、優良校として、小学校の部では芦子小学校と曾我小学校が、中学校の部では鴨宮中学校がそれぞれ選ばれました。



県知事賞と全国コンクールに入選した
鴨宮中2年水島詩・水島沢さんの作品(合作)

- 第一部(小学校一・二年生)
 - ◆金賞 山下賢祐(下府中一年)
 - ◆伊與田祐一(千代二年)
 - ◆落合仁美(富士見二年)
 - ◆銀賞 島内規世(芦子一年)
 - ◆植松佳奈(曾我一年)
 - ◆内理江(富水二年)
 - ◆長谷川 央樹(酒匂二年)
 - ◆銅賞 長澤孝江(山王一年)
 - ◆瀬戸愛理(富士見一年)
 - ◆柳川圭祐・杉田明子(曾我二年)
- 第二部(小学校三・四年生)
 - ◆金賞 杉村友里恵(芦子三年)
 - ◆石塚尚子(前羽三年)
 - ◆齋藤香織(久野三年)
 - ◆町田大介(矢作四年)
 - ◆小橋亜希子
 - ◆銀賞 椎野一成(前羽五年)
- 第三部(小学校五・六年生)
 - ◆金賞 内田葉子(豊川五年)
 - ◆澤谷千絵・大貫理奈(桜井五年)
 - ◆鈴木さや夏(三の丸五年)
 - ◆内田健志(矢作六年)
 - ◆角田理沙(三の丸六年)
 - ◆大津なほ(新玉六年)
 - ◆銀賞 稲毛寛(太田麻紀子(鴨宮一年)
 - ◆中川由貴(千代一年)
 - ◆堀晋一朗(柏木有規子(苅部さえ子(鴨宮二年)
 - ◆奥津奈々子(田中恵子(善波郁美(橋三年)
- 優良賞
 - ◆小学生の部 三十四点
 - 松本翔太(三の丸一年)
 - 早野樹生(下曾我一年)
 - 安藤 菜美(酒匂一年)
 - 大谷毅志(東富水一年)
 - 後山樹里足柄(二年)
 - 中村真子(芦子二年)
 - 内田裕太(大窪二年)
 - 齋藤優(千代二年)
 - 鳥井 佐紀(曾我二年)
 - 香川由衣(三の丸三年)
 - 中村智子(芦子三年)
 - 古矢好美(大窪三年)
 - 亀山友紀(山王三年)
 - 渡邊潤(町田三年)
 - 笠原 健(酒匂三年)
 - 木下貴仁(町田四年)
 - 片岡智明(中川智映子(桜井四年)
 - 井上香奈(酒匂四年)
 - 広瀬敦之(矢
 - ◆中学生の部 九点
 - 関弥生(三の丸五年)
 - 和久田直(芦子五年)
 - 雑賀奈美(国府津五年)
 - 寺崎裕晴(下中六年)
 - 飯塚久司(山王六年)
 - 伊東浩史(大窪六年)
 - 府津四年

交通安全ポスター コンクール 市長賞に竹岡祥子さん

小田原市交通安全ポスターコンクールは、市内小・中学校の児童・生徒の交通安全意識の高揚と交通事故防止を図ることを目的に毎年開催されています。去る九月三十日に平成四年度同ポスターコンクールの審査会が行われ、出品作七百三十七点の中から入賞者が決まりました。



市長賞の橋中2年竹岡祥子さんの作品

- 入賞者 (敬称略)
 - ◆小田原市長賞 竹岡祥子(橋中二年)
 - ◆小田原警察署長賞 齋藤あずさ(富士見小六年)
 - ◆小田原交通安全協会会長賞 中津川麻衣子(芦子小六年)
 - ◆小田原安全運転管理者会長賞 関野一美(足柄小二年)
 - ◆小田原市教育長賞 山内 達(東富水小二年)
 - ◆最優秀賞
- (小学生の部) 十二点
 - ◆滝井信太(大窪一年)
 - ◆篠原 正次(国府津一年)
 - ◆片木里美(前羽一年)
 - ◆大内恵(大窪二年)
 - ◆加藤二美(千代二年)
 - ◆永松寿美(久野三年)
 - ◆小泉久美子(加藤智子(千代三年)
 - ◆永田百合子(富水四年)
 - ◆久保寺栄一(下曾我四年)
 - ◆武田夏織(下中四年)
 - ◆香川麻耶(三の丸六年)
 - ◆中学生の部 九点
- (中学生の部) 十五点
 - ◆奥津美由紀(曾我夕貴(鴨宮一年)
 - ◆穂坂朱美(酒匂一年)
 - ◆土岐寛子(橋一年)
 - ◆栗林このみ(鴨宮二年)
 - ◆小川幸利(国府津二年)
 - ◆大久保愛(酒匂二年)
 - ◆鈴木悟志(片浦二年)
 - ◆富田周平(今田恵(泉二年)
 - ◆大曾根志帆(橋二年)
 - ◆中戸川俊之(白山三年)
 - ◆井上晶夫(和田幸恵(鴨宮三年)
 - ◆飯島朋子(橋三年)

ノーカーデー にご協力を

首都圏の七都府県市(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市)では、窒素酸化物による大気汚染を改善するため、共同で自動車交通量対策に取り組んでいます。実施期間は平成四年十一月から平成五年一月までの三か月間で、本市も対策地域とされています。期間中は通勤・買い物などにはマイカーではなく、電車・バスなどの公共交通機関を利用するよう心掛け、特に水曜日には「自動車をひかえる日」として、使用をできる限りひかえてください。

市民のみなさんのご協力をお願いします。問い合わせ 生活環境課公害係 ☎33-1474

街にみどりを 窓辺に花を

生け垣設置に補助します

市では、市街地に緑をふやすため、生け垣を新規に設置する場合などに、工事費の一部を補助しています。

補助対象

- ◆新設設置 1万円
- ◆既存のブロック塀を撤去して設置 2万円

11月は、伝統的工芸品月間です。神奈川県工芸指導所では次の行事を行いますので、ぜひご覧ください。

- ◆実演 11月18日(水)・11月20日(金) 木象嵌の製作実演を行います。
- ◆特別展示 11月16日(月)・11月20日(金) 試作品、収集品などの中から、優れた作品を展示します。

◆会場 神奈川県工芸指導所
◆問い合わせ 同指導所 ☎22-4168



第2回伝統工芸 フェスティバル

今月の納税

固定資産税 } 第3期分
都市計画税 }

- 納期限は11月30日(月)です
- 口座振替の方は預金残高の確認を

競輪 11月

周辺道路の 総合交通規制日	
10日(火)	23日(月)
11日(水)	24日(火)
12日(木)	25日(水)
13日(金)	
14日(土)	
15日(日)	

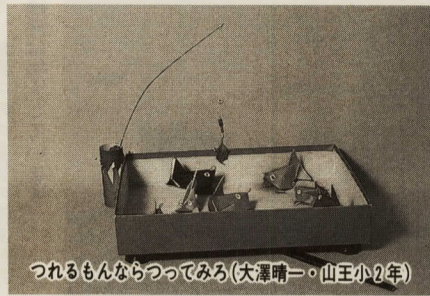
工夫と努力の力作ばかり

第42回創意くふう展・科学展入賞作品

第四十二回小田原地方児童生徒創意くふう展覧会が十月二日から三日間、小田原市児童生徒科学展覧会が十月一日から四日間、ともに市民会館で開催されました。

創意くふう展の出品点数は、三百八十点(小学校百三十二点、中学校二百四十八点)でした。どの作品も日常生活の中にヒントを得て、創意工夫して作ったものです。

入賞作品のうち二十点は、十一月二十日から神奈川県政総合センターで開かれる県青少年創意くふう展に出品されます。また、科学展の出品点数は三百八十三点(小学校二百七十三



つれるもんならつてみる(大澤晴一・山王小2年)

点、中学校百十点)でした。これらは、身近なものをテーマに長期間にわたり、観察、実験し

ち十八点は、十月十六日から県立青少年会館で開催された日本学生科学賞神奈川県作品展に出品されました。

入賞作品と入賞者は次のとおりです。(敬称略)

◎創意くふう展

◆優秀賞

- つれるもんならつてみる (大澤晴一・山王小2年)・観察しやすい虫かご(剣持耕平・桜井小3年)・火花にも使えるランタン(長田和幸・富士見小6年)・あて名のわかる状差し(相馬祐太・千代中1年)・おりあとのつかない画用紙ホルダー(石井祐介・千代中3年)

◆優良賞

先に行われた定期監査について

定期監査の結果

収入事務・支出事務を重点に

- 川の貯金箱(剣持美由紀・山王小2年)○ビニール袋のつてカバー(高尾美帆・三の丸小5年)○スプーンが汚れない調味料入れ(一寸木美緒・白山中1年)○対震電遮断機(権野純一・白山中1年)○失敗したホチキスを飛ばさずとるホチキス(柴田一人・白山中1年)○あみ戸式しゅうじ(大谷仁朗・白山中1年)○ダブルドアストッパー(眞名子直樹・城山中1年)○ケースbyケースハンガーのために(黒柳里美・城北中1年)

- 年)○水槽水取りバケツ(後藤匠・泉中1年)○石けん接着機(池田陽・白山中2年)○書状計り付き小物入れ(佐野史恵・国府津中2年)○磁方式ドア固定装置(鈴木武人・城北中3年)○ライト付傘(高村康行・泉中3年)

◎科学展

- ◆教育委員会教育長賞 ○粘土のひみつ(丸鬼沙知子・国府津中)○イオンは走るーi n t o U字管(波多江良子・国府津中)○酒匂川と相模川の微生物調査(松本武恵・泉中)○流星観測(渡邊洋造・泉中)
- ◆中学校教育研究会会長賞 ○気泡の研究「分子・原子の配列を類推する」(神保雅・千代中)○再結晶(長山桂子・泉中)○蜂の神秘(志村篤・国府津中)○橋の自然(橋中学校科学部)

◆監査の範囲等

主として、平成三年度の事務事業の執行状況のうち、収入事務、支出事務が適正かつ効率的に執行されているかを重点に、書類審査をはじめ、事情聴取及び現地調査などを実施しました。

◆監査結果

各課等の収入事務、支出事務の執行は、一部軽易な指導事項がありました。総体的には法令等に準拠し、おおむね適正に執行されているものと認めました。

こんな光景を見たことがありますか



小川直子さん(城山中学校2年) クリーン小田原21 ポスターコンクール入選作品

ゴミの不法投棄で森や川が泣いています。みなさん心当たりはありませんか。○タバコの吸い殻のポイ捨て ○空き缶のポイ捨て ○自転車のオートバイの放置

愛情と責任をもって飼いましょう

飼えなくなった犬・猫の引き取り

停車時間は15分間です

月日	引取場所	時間
11月24日	酒匂支所	13時45分
11月25日	橋支所	14時15分
	市役所西側駐車場	10時00分
	富水連絡所	10時40分
	桜井支所	11時05分
	豊川支所	11時35分
	下府中支所	13時00分
	国府津支所	13時30分
	下曾我支所	13時55分
	曾我支所	14時15分

◆問い合わせ 生活環境課 ☎331486

◆お問い合わせ 行政総務課 計係 ☎331295 神奈川県統計課 ☎045(201)1111

小田原保健所環境衛生課 ☎223135

11月18日～20日

全国物価統計調査

調査にご協力を

形勢や規模、取引の形態等の違いによる価格差などをさまざまな角度から明らかにして、国や地方の物価対策をはじめ各種経済政策を実施するための基礎資料を作成するために行われます。

◆調査の方法

調査は、神奈川県知事から任命された統計調査員が、11月上旬から中旬にかけて直接、店舗(百貨店、スーパー、一般小売店等)を訪問して商品やサービスの価格などについて調査票の記入をお願いします。お答えいただくことからは、統計を作成するための使用される統計以外の目的に使用されることは「統計法」で固く禁じられていますので、安心してご提出ください。

◆調査の内容

調査は、国民が消費する主な商品の小売価格や卸売価格、サービスの料金などを調べ、地域の特性、店舗の

災害に強い安全なまちづくりを

近年、東海地震や神奈川県西部地震の発生が懸念されています。地震などの災害には、市民のみならずと行政とが互いに力を合わせて二人三脚で取り組んでいくことが重要です。市では市民のみならずの自主的な防災活動を支援するとともに、総合的な防災対策を進めます。「災害に強い安全なまち」の実現を目指していきましよう。今回は、10月から川東地区で工事が始まった、新消防本部・署庁舎の概要をご紹介します。開設後は新体制のもと、消防、防災活動の拠点となり、一層の消防力の強化と消防活動の円滑化が図られます。

新消防本部・署庁舎の建設に着手

小田原市では、毎年百件近くの火災が発生し、尊い生命や財産が失われています。昨年は四千八百件ほどの救急の要請を受けていますが、高齢化の進展などにより、ますます増える傾向にあります。また、近年、東海地震や神奈川県西部地震の発生が懸念されていますが、都市化の進展や各種危険物の増加によって、地震の際の災害の潜在的危険性は増大しています。

これらに対応するためには、一層の消防力の強化と、消防活動の円滑化を図る必要があります。現消防本部・署庁舎は老朽化が進み、又、車両の大型化、装備の充実などで手狭となりました。そのため酒匂川の東側の川東地区に消防、防災活動の拠点となる新消防本部・署庁舎を移転建設します。

この工事が、平成六年完成を目指し、十月から始まりました。新庁舎の敷地面積は、三千七百七十八・七七平方メートル。

講堂を市民に開放 防災教室などにご利用を

この工事が、平成六年完成を目指し、十月から始まりました。

新庁舎の敷地面積は、三千七百七十八・七七平方メートル。

本棟は、鉄筋コンクリート造り地上三階建て、延べ床面積三千九百三十一・八〇平方メートルで、二階が消防署(本署)、三階が消防本部となります。二階消防署の一角には、市民のみならずも利用できる講堂兼訓練室が設けられます。この講堂兼訓練室は、百四十人を収容でき、映画やスライドが映写できるようにになっていますので、防災教室などにご利用いただけます、と思います。

最新コンピューターを導入して 素早い対応

三階消防本部通信指令室には、火災、救急、救助、地震、風水害などの一刻一秒を争う災害時にスピーディーな対応ができるように、コンピューターを活用した消防緊急情報システムが導入されます。

このシステムは、一一九番の通報に基づいて出動部隊を編成し、出動指令を出します。また、消防隊が消火や救助活動に必要な防火対象物、水利施設、道路状況、危険物施設などが即座に確認できるようになります。そして、ガス、電気、水道などの関係機関や、救急医療機関との連絡も迅速、確実に行える機能があります。

この他、鉄筋コンクリート造り地上五階建て延べ床面積百八十五・九九平方メートルの訓練塔には、煙体験コーナーや救助袋、屋内消火栓など各種器材が設置されます。こちらも防災体験教室にご利用ください。

新しい消防体制で 万全な対応

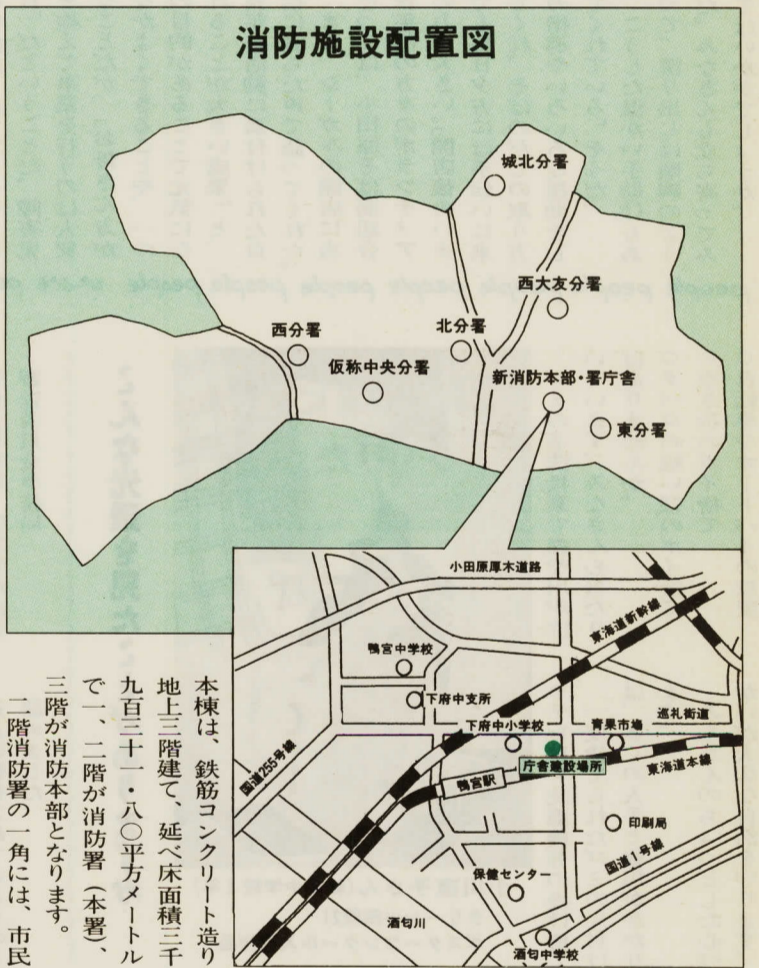
消防本部・署庁舎の移転に伴

規模の大きい分署(仮称中央分

消防本部・署庁舎完成予想図

体制を目指して 署庁舎の建設に着手

消防本部総務課 ☎23-1251



お知らせ

在宅介護支援センターに相談を

在宅介護支援センター事業は、市が今年度から特別養護老人ホームに委託して実施しています。これは在宅のねたきりのお年寄りや痴呆のあるお年寄りを介護する方々からの各種相談に24時間体制で応じ、必要な保健福祉サービスが総合的に受けられるように関係行政機関等との連絡調整を図るものです。

年末調整の 説明会を開催

平成4年分の給与の支払をしている源泉徴収義務者を対象に、年末調整などについて説明会を開催します。

- 日時 11月26日(木)午後1時30分～4時(諸用紙は午後1時から配布)
- 会場 中央公民館

農業者委員会

農地の権利移動などをする場合、農業者委員会の許可が必要です。許可日等は毎月の委員会によって決定されますので、年内に登記等をする人は、11月中旬に申請してください。

- 問い合わせ 農業者委員会 ☎33-1748

伝言板

センター(酒匂2-32-15) 生きがいふれあいセンター(いそしぎ1階) ☎49-2333

○小田原ホームヘルプ協会(城山2-1-14) ☎8666

国民年金基金に加入しましょう

ヘルパーさんを募集します

◆応募資格 福祉活動に理解がある方

☎8666

伝言板

市税等の納付金を口座振替にすると、納期のために銀行などへ出掛けなくて済み、共働きで留守がちの方

☎33-1748

月九日(一九番の日)から十五日まで全国一斉に秋の火災予



どんなに消防の設備や体制が整っても、火事を出していいわけではありません。今年も十一

秋の火災予防運動

11月9日は119番の日

防運動が行われます。火災の起こりやすい時期を迎え、今年も「住宅からの出火防止」「火災による死傷者の防止」などを重点にしています。小田原市では、前年同様に住宅からの出火件数も多く、なかでも「天ぷら油火災」や「放火」が増えています。この機会に、家族でもう一度家庭の防火や避難について話し合いませんか。

点検を重ねて

築く火災ゼロ

火の用心 七つのポイント

- ① 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- ② 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- ③ 家の周りに燃えやすいものを置かない。
- ④ 子どもはマッチやライターで遊ばせない。
- ⑤ 風の強いときは、たき火をしない。
- ⑥ 風呂の空きをしない。
- ⑦ ストープには、燃えやすいものを近づけない。



▲日ごろの訓練が大切です

現消防本部・署庁舎

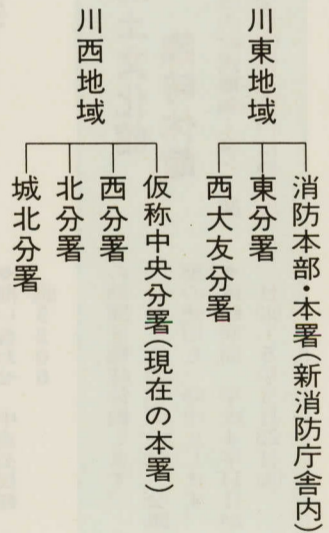


新消防

万全な消防 新消防本部

ます。小田原市は、川西地域、川東地域、川北地域、川南地域に、市内でも特に都市構造が複雑で、災害の危険要因が多い地域です。そこで、川西地域の消防、防災活動の核となるよう、現在の消防署をこの地域にふさわしい、

〈新庁舎移転後の新体制〉



◆**テレホンサービスのご利用を**
火災の情報をテレホンサービス
 ☎24 0119で提供しています。
 ◆**問い合わせ 警防課予防係** ☎23 1251

こうしてかけよう119番

- ① 「火事です」又は「救急です」とはっきり言う。
 - ② 住所、氏名(名称)と目標となるものを。
 - ③ 例)「〇町〇番〇号の〇〇です。場所は〇〇学校の東側です。」
 - ④ 火災や傷病などの状況は。
 - ⑤ 「台所が燃えています。傷人がいます。」
 - ⑥ 通報者の名前を伝える。
- しかし、いざという時あわてないで通報するのは難しいものです。そのためにも電話機のそばに、住所、名前、最も分かりやすい目標物などを書いた「119番通報メモ」を備えましょう。

ご存知ですか

税を知る週間

小田原税務署では、税理士会小田原支部等の協力により、税の無料相談を行いますので、ご利用ください。
 ◆**問い合わせ** 小田原税務署 ☎4511

行事名	日時	場所
税の無料相談	11月16日(月)~17日(火)	小田原駅前地下街
税に関することなら何でも	10時~16時	
宝石の無料鑑定	10時~20時	
(小田原税務所)		
地酒展示		
即売会		
(小売酒販組合)		

人と出会うの仕事の

広場を開催

ハローワークおだわら(小田原公共職業安定所)では、「人と出会うの仕事の広場」を開催します。このイベントは、企業の人事担当者や求職者を希望する方が、直接その場で面接できる企画です。また、短い時間だけ働きたいという方の求人もたくさんあります。

男の料理

◆日時 11月9日(月)・13日(金)・16日(月)・30日(月)・12月4日(金)・午後6時~8時
 ◆会場 小田原労働センター 料理実習室
 ◆講師 横浜調理師専門学校 細川桂子さん
 ◆人員 20人(先着順)
 ◆受講料 無料
 ※ただし、材料代実費負担
 ◆申込み 神奈川県小田原労働センター ☎3535

酒匂橋の補修工事

◆場所 国道1号線酒匂橋(高欄及び横断防護欄の補修)
 ◆期間 平成5年2月21日まで
 ◆問い合わせ 建設省横浜国道工事事務所小田原出張所 ☎472163

松永記念館秋の特別展 開催中

「今田無極遺愛茶道具美術品展」

今回の特別展は、耳庵松永安左五門翁をはじめ、益田鈍翁の遺族、山縣公未亡人等と交遊のあった無極今田軍一翁が製作・収集した茶道具の名品百五十点を展覧しています。



- ◆会期 十一月八日(日)まで
- ◆休館日 月曜日
- ◆時間 午前九時から午後五時(入場は四時まで)
- ◆交通 箱根登山鉄道・箱根板橋下車徒歩十分 箱根方面バス・板橋下車徒歩十分
- ◆入場料 無料
- ◆特別展開催期間中の土・日曜及び十一月三日には、小田原茶道連盟によるお茶席が、茶室附属棟に設けられています。
- ◆開設時間 午前十時～午後三時
- ◆茶券 三百円(菓子付き)
- ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎231377

版画で つくろう 年賀状

図書館では「やさしい版画をつくる会」を開催します。多色刷りの版画で年賀状をつくってみませんか。

- ◆日時 十一月二十九日(日)と十二月六日(日)の二回(申)
- ◆会場 図書館二階会議室
- ◆対象 小学校三年生～六年生
- ◆定員 各回三十人
- ◆講師 西側恭二さん(図書館児童文化専門委員)▽谷圭司さん(同委員)
- ◆材料費 九十円(当日持参)
- ◆用意するもの 彫刻刀、ものさし、フェルトペン(下書き用)、手ふき
- ◆申込み・問い合わせ 電話又は直接図書館児童文化係 ☎241055まで。
- ◆定員になり次第締切ります。

文化財保護強調週間

釈迦如来立像を公開

十一月一日から七日は、「文化財保護強調週間」です。これに合わせ、今年二月に県から重要文化財として指定された、別堀・東学寺の「木造 釈迦如来立像」が、十一月一日(日)から八日(日)までの間、特別公開されます。

この仏像は、ヒノキの寄木造りで、高さ百六十五センチメートルもある、この地方には珍しい大きな清涼寺式の像です。

- ◆公開場所 東学寺(別堀七十四)
- ◆問い合わせ 文化財保護課 ☎331717

民俗芸能の講演会を開催

民俗芸能の伝承に努めている小田原民俗芸能保存協会では、小田原の民俗芸能についての講演会を開催します。

- ◆日時 十一月七日(土)午後六時三十分～八時
- ◆会場 中央公民館 三階和室
- ◆演題 「暮らしの中に生きた伝統芸能」—小田原の民俗芸能—
- ◆講師 西海賢二さん(小田原市文化財保護委員・小田原市市史編さん委員)
- ◆参加料 無料
- ◆申込み 小田原民俗芸能保存協会 柏木正久宅 ☎222698又は文化財保護課 ☎331717

県美術展 入賞作品展

中央公民館では、第二十八回神奈川県美術展入賞作品及び小田原市・近隣市町の入選者の作品を一室に展示する小田原巡回展を開催します。

- ◆日時 十一月十二日(木)～十一月十七日(火)ただし十六日は休館 午前九時～午後二時まで(十七日は午後二時まで)
- ◆会場 中央公民館二階ホール
- ◆入場料 無料
- ◆みなさんでお出掛けください。
- ◆問い合わせ 中央公民館 ☎35300

親子で楽しむ

中央公民館

土曜親子映画会

- ◆日時 十一月十四日(土)
- ◆一回目 午前十時(開場は九時三十分)
- ◆二回目 午後二時(開場は一時三十分)
- ◆会場 中央公民館視聴覚室
- ◆プログラム
- ◆つるのおんがえし(アニメ・十八分)
- ◆こぎつねコンとこだぬきボン

尊徳記念館

子ども映画会

- ◆日時 十一月二十二日(日)
- ◆一回目 午前十時(開場は午後一時)
- ◆問い合わせ 尊徳記念館 ☎362381

映画会

子ども映画会

前九時三十分
二回目 午後二時(開場は午後一時三十分)

- ◆会場 尊徳記念館一階視聴覚室
- ◆定員 六十人(先着順)
- ◆入場料 無料
- ◆プログラム
- ◆いたずらあまんじやく(アニメ・二十二分)
- ◆おじいちゃん元気になってね(児童劇・四十七分)
- ◆問い合わせ 尊徳記念館 ☎362381

図書館

◆日時 十一月二十二日(日)午後一時三十分(開場は午後一時)

- ◆会場 図書館小劇場
- ◆プログラム
- ◆がんばれスイミー(アニメ・二十六分)
- ◆絵ばなし 出演 中里文庫
- ◆ミルクとチョコと七人の天使たち(児童劇・四十七分)
- ◆入場料 無料
- ◆定員 八十人(先着順)
- ◆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎241056

第6回 子ども会文化祭

この文化祭は、二宮尊徳生誕二百年を記念して始められ、今年で六回目を迎えます。また、姉妹都市の今市市、友好都市の岸和田市からの出品も予定されています。

- ◆日時 十一月二十三日(月)午前十時～午後四時
- ◆内容と会場
- 舞台(合唱、劇など) 中央公民館二階ホール
- 展示(書道、絵画など) 中央公民館二階大会議室
- ◆問い合わせ 青少年課育成係 ☎331723

郷土文化館 臨時休館

施設の耐震補強工事と、便所の全面改修工事のため、次の期間を臨時休館します。

- ◆休館期間 平成4年11月24日(火)～5年3月23日(火)

松永記念館本館 和室の利用を一時中止

平成5年3月31日(水)まで本館展示室改修工事のため本館和室の利用を一時中止します。

もしものときの 防災百科



消火は出火から3分が勝負です

地震の被害を大きくする要因は、火災などによる二次災害の発生です。火災が発生しなければ、地震による被害はそれほど大きくはなりません。しかし、もしも火災が発生してしまつたら…。

そこで今回は、火災が発生した時の行動について掲載します。

①早く知らせる
「火事だーッ」と大声で叫ぶ！
小さな火だと思つても、一人や家族だけで消そうとしないこと—これがまず大切。「火事だーッ」と大声をだす。声が出なければ、やかんなどをガンガン叩いて、近所の人たちにも援助を求めましょう。

②早く消す
「勇気をもって初期消火を！」
地震にいきなり襲われたらまず身の安全を図った後、消火活動をしてください。大揺れの時間はせいぜい40秒から1分くらい。それを上回る地震はあまりありません。

③早く逃げる
「避難は早めに！」
天井に火が移つたら、もう素人の手には負えません。早めに避難しましょう。逃げるときは燃えている部屋の窓やドアを閉めること。

初期消火とは、火が床など横に広がっているだけの間、あるいはカーテンやふすまなどの立ち上がり面に火が移つたときまでに火を消すことをいいます。火が立ち上がり面に移ると、天井に火が回るのは早く、そうなるとう手がつけられなくなります。

消火は消火器や水だけでなく、身近なものならなんでも活用。座ぶとんで火を叩く、毛布で火をおおう、カーテンをひきちぎるなど、バケツに水がたまるまで、何もしない、というのが最悪です。

菅平市民スキー教室 募集

小田原スキー協会では、スキー教室の参加者を募集します。全日本スキー連盟公認指導員が初心者から上級者までレベルにあった指導を行います。



夜出発 一月二日(土) 夜着 三泊四日
 ○定員 百二十人
 ○参加料 五万三千元(二泊に料他)
 つき二食付き・バス代・講習料他
 ○Bコース(一般及びジュニアコース)

○日程 一月一日(金) 夜出発 一月四日(月) 夜着 二泊三日
 ○定員 八十人
 ○参加料 大人四万二千元、小学生三万八千元(二泊につき二食付・バス代・講習料他)
 ◆申込み 十一月四日(水) から小田原スキー協会事務局

(松浦スポーツ内 ☎241855) で受け付けます。定員になり次第締め切ります。
 ◆問い合わせ(午後八時から九時三十分まで)▽市川房雄 ☎747398▽市川弘 ☎743735▽榊原一男 ☎240675▽中根進 ☎743585▽内藤悟 ☎245222

フォークダンス教室

◆会場 菅平高原スキー場
 ◆Aコース(一般及び競技コース) 希望者に競技講習会を実施
 ○日程 十二月二十九日(火)

小田原市フォークダンス協会では、世界各国のフォークダンスを紹介し、全曲指導します。初心者でも十分楽しむことができます。
 ◆日時 十一月二十三日(月) 午前九時三十分～正午
 ◆会場 城山陸上競技場管理

棟一階トレーニングルーム
 ◆会費 無料
 ◆対象 一般市民
 ◆持ち物 上履き(床に傷をつけないような底が平なもの)を持参してください。
 ◆申込 当日会場受付
 ◆主催 小田原市体育協会

◆管 小田原市フォークダンス協会
 ◆問い合わせ ☎221667 (山居宅)



長距離記録会開催

平成四年度長距離記録会を開催します。
 ◆日時 十一月十五日(日)
 ◆競技開始 午前九時三十分
 ◆会場 小田原市城山陸上競技場

◆種目
 ・中学男子 三千メートル
 ・一般男子(高校生を含む) 五千メートル・一万メートル
 ・女子(中学生・高校生を含む) 三千メートル

◆参加資格 小田原地区に在住
 ・在勤・在学している方
 ◆参加料(傷害保険料を含む) 一般男子二部(二十歳代の方) 三千メートル
 三千メートル
 一般男子三部(四十歳以上の方) 三千メートル
 女子の部(中学生を含む) 三千メートル

◆参加資格 小田原地区に在住
 ・在勤・在学している方
 ◆参加料(傷害保険料を含む) 協会員 五百円 その他 七
 百円 中学生 三百円
 ◆申込期限 十一月七日
 ◆申込み及び問い合わせ
 ・瀬戸幾一 ☎225432
 ・池田實 ☎373473

第24回 小田原市ロードレース

◆日時 十二月十三日(日)
 ◆受付 午前八時三十分
 ◆競技開始 午前十時
 ◆会場 酒匂川左岸サイクリング場

◆種目
 ・中学男子 三千メートル
 ・一般男子一部 八千メートル

◆参加資格 小田原地区に在住
 ・在勤・在学している方
 ◆参加料(傷害保険料を含む) 協会員 五百円 その他 七
 百円 中学生 三百円
 ◆申込期限 十一月二十五日
 ◆申込み及び問い合わせ
 ・瀬戸幾一 ☎225432
 ・池田實 ☎373473
 ・野沢洋一 ☎351135

トピックス

おだわら いびす



小澤市長 足柄小へ 給食視察

10月14日、足柄小学校6年1組に市長が訪れ、給食と一緒に食べました。メニューはチーズ入りパン、グラタン、野菜サラダ。「いただきます」のあいさつとともに食べ始める子どもたち。食欲に、市長も驚いていました。

TOPICS

◆野沢洋一 ☎351135
 ◆主催 小田原市陸上競技協会
 ◆後援 小田原市教育委員会 小田原市体育協会

ゲートボール教室



小田原市体育協会主催・小田原市ゲートボール協会主管によりゲートボール教室を開催します。
 ◆日時 十二月四日(金)・五日(土)・六日(日) 午前九時～午後三時
 ◆会場 酒匂川スポーツ広場 第三ゲートボール場

◆対象 初心者(五十人)
 ◆参加料 無料
 ◆申込み及び問い合わせ 十一月二十七日(金)までに電話でゲートボール協会事務局(☎220971)へお申し込みください。

行事名	日時	会場	対象	会費	申込先	主催等
ジョギングを楽しくもう	毎日曜日 午前8時	旧市役所跡地	一般市民	無料	会場に時間までに集合	小田原走ろう会
民謡の集い	11月8日(日) 22日(日) 午後7時～9時	小田原スポーツ館		300円	会場に時間までに集合 譲原キヨ宅 ☎48-0665	小田原市民協協会
湯坂路・鎌倉街道	11月22日(日) 午前8時	小田原駅前集合		有料	会場に時間までに集合 武井治雄宅 ☎22-8506	小田原市歩け歩きの会

11月22日 23日 農業まつり



◆開催日 11月22日(日)・23日(月) 午前9時30分～午後4時(23日は午後3時まで)
 ◆会場 旧城内スポーツレクリエーション広場
 ◆主な行事内容 農林産物の展示、即売会▽ふるさと味のコーナー▽子どももちつき▽米のつかみどりコーナー▽子ぶたと遊ぶ会▽ミニ牧場▽おはやし会▽おどりの会など
 ◆問い合わせ 農政課農林係 ☎331494

各種大会結果

第43回 神奈川県 総合体育大会

第43回神奈川県総合体育大会において本市は総合第5位になりました。この大会は冬季、夏季、秋季にわたり、15競技を26都市で競います。入賞競技は次のとおりです。
 ○バスケットボール 優勝、剣道 2位、軟式野球 2位、陸上競技 3位、サッカー 3位

- 1000メートル 稲毛崇(曾我) 3分17秒2
- ソフトボール投げ 松下豊(山王) 58メートル92
- 走り幅跳び 北村宏昭(前羽) 4メートル47
- 走り高跳び 鈴木考典(片浦) 1メートル32
- 400メートルリレー 富士見小学校55秒6
- 100メートル 松本和佳(女子) 14秒2
- 800メートル 内田裕子(豊川) 2分44秒3
- ソフトボール投げ 中村香(東富水) 44メートル12
- 走り幅跳び 遠藤久美子(報徳) 3メートル96
- 走り高跳び 新保裕美(東富水) 1メートル28
- 400メートルリレー 富士見小学校57秒7

第25回 小学校 体育大会

10月21日(水)、城山陸上競技場に市内の小学校25校の6年生2263人が参加して開催されました。

- 100メートル 役光明(千代) 13秒5
- 男子の部
 - 優勝 湯河原中学校▽2位 松田中学校▽3位 泉中学校・城北中学校
 - 女子の部
 - 優勝 岡本中学校▽2位 湯河原中学校▽3位 湘光中学校・真鶴中学校
 - ◆個人戦
 - 男子の部
 - 優勝 松田(勝又・勝又組) 2位 三保(立柳・湯川組) 3位 泉(川口・二宮組) 城北(葛西・米山組)
 - 女子の部
 - 優勝 湯河原(力石・井上組) 2位 岡本(磯崎・山本組) 3位 岡本(湯山・杉本組) 千代(米村・藤野組)

小田原地区高等学校 ソフトテニス新人大会

◆9月13日(日)

◆小田原城山庭球場

○優勝 相洋(山之井・瀬戸組)

2位 立花(井上・島倉組)

〈女子の部〉

○優勝 相洋(阪部・成富組) 2位 相洋(塚本・中本組)

城西地区少年少女 新人ソフトテニス大会

◆9月23日・27日・10月4日

◆小田原城山庭球場

◆団体戦

○優勝 湯河原(力石・井上組) 2位 岡本(磯崎・山本組) 3位 岡本(湯山・杉本組) 千代(米村・藤野組)

○優勝 湯河原(力石・井上組) 2位 岡本(磯崎・山本組) 3位 岡本(湯山・杉本組) 千代(米村・藤野組)

Vol.39 フォトニュース

お堀が野鳥の楽園に



8月25日号は本町の古怒田さんの作品でした

広報紙が届かないお宅は... 「広報おだわら」は1日と15日に発行しています。

届かないお宅は、最寄の支所・連絡所でも手に入りますが、まずは広報課までご一報ください。

ありませんが、印刷と発送の間隔がかりますので、良いニュース写真が撮れたら、急いでお送りください。

また、台風や地震など非常時は携帯用ラジオが大切な情報源です。ラジオウエストで小田原市を中心とした東西の情報をお知らせしますので、ご利用ください。

九月二十日に実施した小田原市職員採用試験の教養試験及び専門試験の得点は、個人情報保護制度の開示の請求等の特例によって、本人ならばすぐ見ることが出来ます。

広報課へすこ〜んにちば〜

小田原市青少年問題協議会主催・小田原市青少年指導員協議会主管で、市内の公・市立十三中学校の代表がそれぞれの主張を発表します。



部の演奏があります。問い合わせ 青少年課 ☎331723

勤務先 小田原市立下中幼稚園 勤務時間 六〜八時間(相談に応じます)

募集 臨時幼稚園教諭 勤務先 小田原市立下中幼稚園 勤務時間 六〜八時間(相談に応じます)

発行場所及び問い合わせ 湯河原町教育委員会社会教育課 ☎332111 (内線)

お問い合わせ 真鶴町産業観光課 ☎81131

お問い合わせ 行政情報センター (市役所四階) ☎331288

お問い合わせ 職員課人事係 (市役所三階) ☎331241

つくって楽しい 草花の寄せ植え



緑化センターでは、草花の美しさを楽しんでいただくために、寄せ植え作りの指導を行います。

日時 十二月十二日(土) 午前十時〜正午まで 場所 市緑化センター

申し込み 十一月十六日から十七日までに直接又は電話で申し込んでください。

申し込み 十一月十六日から十七日までに直接又は電話で申し込んでください。

申し込み 十一月十六日から十七日までに直接又は電話で申し込んでください。

お気軽に 行政情報センター

かながわ ウエスト

クリスマス・ビッグ・ジャズ・フェスティバル

第28回湯河原町音楽祭

真鶴・石まつり

入場料/S席3500円

林まりこ ルンルトーク

困ったら、いつでも。11月の市民相談室

本 はここでも借りられます 図書館分館・配本所案内